

NACSIS-CAT/ILLの現状

国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術コンテンツ課
図書館連携チーム（CAT/ILL担当）

相原 雪乃

2007/10/24

本日の内容

- NACSIS-CAT/ILLが抱える課題
- 書誌ユーティリティ課題検討プロジェクト
- 今後の検討



NACSIS-CAT/ILLが抱える課題

目録作成・維持・管理の体制の変化
(参加館、NII)

学術情報の円滑な流通
学術情報資源の共有

共同構築

理念

相互協力

書誌ユーティリティ課題検討プロジェクト

- **発足と活動**

- 「国公立大学図書館協力委員会常任幹事館と国立情報学研究所(NII)との業務連絡会」のプロジェクト
- H16.9-H17.10

- **何故？**

- 基本理念「共同構築」「学術情報資源の共有」の衰退
- 利用者サービス低下、図書館への信頼の低下が懸念

- **背景**

- 人員削減、業務統合
- 「共同構築」「資源共有」理念の認識がない参加館の増加

NIIアクションプラン

書誌ユーティリティ課題検討プロジェクト

6つの対策(応急策)

1. NACSIS-CAT/ILL運用ガイドライン
2. 外注のための仕様書モデルの提示
3. 研修の強化と資格・認定制度の提案
4. 図書書誌レコード調整方式の改善
5. 雑誌所蔵更新への強制力
6. 図書館評価のための基礎的数値の開示



報告書・経緯

http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/contents/ncat_info_kadaiPT.html

参加館のアクションプラン

書誌ユーティリティ課題検討プロジェクト

- 大学図書館等の参加館が主体となり、NIIと協議・検討する組織を立ち上げる。

「最終報告」P.9より



プロジェクトの提言

書誌ユーティリティ課題検討プロジェクト

- NACSIS-CAT/ILLの新たなビジョン、NIIと参加館との関係の建て直し
- 状況の変化に合わせた適切な業務分担と緊密な協力関係の構築

今後の検討

- 運営モデルの再構築

検討項目例

- 参加レベル分け
- 発生源入力



- 学術コンテンツ運営・連携本部
 - 図書館連携作業部会